

市議会議員小池みよ子の

ひたすら鹿嶋のために

# 活動報告

Vol.9

小池みよ子  
後援会会報 vol.9

【発行】  
小池みよ子後援会  
〒314-0034 鹿嶋市鉢形1493-2  
TEL 0299-83-5252  
携帯電話: 090-1690-0136

## 所属委員会

環境経済建設委員会/議会運営委員会/広報委員会/議会改革検討協議会

## 議会報告

平成25年度9月市議会 一般質問

## 議員として、私の思いを込めた一般質問です。

今日は  
エルが主役  
です！

平成25年度9月市議会一般質問の報告をいたします。台風26号と27号の被害の大きさに愕然としています。被害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げます。風も強かったですが两台風で10月20日・21日の2日間で降った雨量362.5mmと観測史上最大を記録しました。市内全域に被害が及び家屋の浸水が129ヶ所、がけ崩れや土砂災害などを含めると759ヶ所に発生しています。復旧に必要な経費は4億円を越す状況となっています。

さて、今年も残りわずかとなってしまいました。9月議会の報告が遅れました事、心よりお詫び申し上げます。質問内容については下記の通りですが公共施設のトイレの改修、とりわけ身障者用トイレ、オストメイトトイレの設置を訴えました。近年医学の進歩と共にオストメイトの方達も、社会参加するようになりました。ところが当市に於いては、その方達に不可欠のトイレが大野ふれあいセンターにしかないのです。市庁舎、保健センターしかりです。市の答弁では、27年度に市庁舎の敷地内に新しい保健センターが出来るので待って下さいとの事。質問をされていて体の力が抜けていくのが分かりました。理解のない答弁に怒りさえ込み上げてきました。できるのは2年後です。私の訴える力が足りなかったと反省すると共に、今後も市民の皆様の声を代弁していきます。

あなたの声を大切に!! 皆様の思いがどの程度反映されているか読んでみてください。

## 質問 1、障がい者福祉について

### Q1 市内公共施設の障がい者のトイレ対策は

本市においてもオストメイトの方がかなりいると聞く。市内の公共施設の障がい者用トイレ対策を伺いたい。

### A1 内田市長

現在55施設のうち33施設で車椅子対応トイレの設置を進めている。オストメイトに対応するトイレは、平成23年5月にオープンした大野ふれあいセンターへ設置したほか、平成26年度に建設予定の新保健センターに設置を計画している。

### Q2 オストメイトに対応するトイレの設置数と必要性について伺う

(オストメイトとは、人工肛門、人工膀胱を造設した人)

### A2

大野ふれあいセンターの1カ所である。障がい者の社会参加を促進するとともに、バリアフリーのまちづくりという視点からすれば、当然その必要性については認識している。

### Q3 市内のオストメイトの人数と今後の取り組みは

### A3 身体障害者手帳所持者で、76人います。

今後の取り組みについて、整備箇所とその設置について検討を進めていきたい。平成26年度に建設を計画している保健センターについては、施設の性格・役割からも当然オストメイト対応トイレの整備を予定している。

### Q3-2 新保健センターは、平成26年の何月に建設し、完成する予定なのか。

### A3-2

平成26年度から着工し、平成27年4月にはオープンできるように、建設も含めて準備を進めていきたい。

### Q3-3 平成27年4月のオープンまでは改修する予定はないと捉えていいのですか。

### A3-3

現施設については、施設全体の改修の必要性を認識しているが、まずは現在のトイレの洋式化を進めながら今後の施設の役割や利用形態、利用者の動向等を考え、調整を図っていきたい。

### Q4 市内公共施設のトイレの改修について

鹿嶋勤労文化会館と庁舎内のトイレも早急な改修が必要だと思うが、考えを伺う。

### A4 総務部長

市役所庁舎には、障がい者用トイレが男女計6カ所あるが、オストメイト対応のトイレはない。来年度建設を予定している新保健センターへの設置が計画されている。新保健センターは、市役所庁舎と同敷地内に建設されるので、市役所利用の方は、そちらを利用していただきたい。また、洋式便座の改修は、市民の要望等を踏まえながら、適切に判断していきたい。



オストメイト用の設備を備えている  
トイレのマークです



市民協働部長 鹿嶋勤労文化会館改修計画にあわせて検討していきたい。

Q 4-2 平成27年4月などと言わず、「障がい者にやさしいまちづくり」を掲げるのであれば、庁舎内2カ所に設置すべきと思うが、考えを伺う。

A 4-2 先程答弁したように、新保健センターは市役所と同じ敷地内にあるので、そちらを利用していただきたい。

Q 4-3 それほどお金のかかるものではないと思う。やはり早急に庁舎内は整備すべきで、市長の考えを伺う。

A 4-3 内田市長

震災で本市も大きな被害を受けている中で、まず復旧・復興・防災に強いまちづくりを目指していくことが、最重要課題だと思っている。放射能汚染の問題で海産物等大きな被害を受けている状況の中、市民の暮らしを守るためにどれを優先すべきかを考えながら、行政の運営を進めていく考えである。

## 質問2、西谷(にしやづ)親水遊歩道について

Q 1 整備の経緯と総工費、供用地区について伺う

A 1 本事業は、鉢形都市下水路を「水・緑景観モデル事業」として、平成元年から平成5年までの5か年で整備を行ってきた。雨水排水路の整備延長は510メートル、遊歩道の幅員は2.5メートル、総事業費は約4億6000万円となっており、補助事業で整備を行い、約半分を市が負担している。施設に流入する雨水の供用地区は、東山地区・三笠東地区・三笠西地区・下津ヶ丘地区・鉢形北地区となっている。

Q 2 生活雑排水が流入しているように見受けられるが対策は

A 2 現在、西谷親水遊歩道沿いの排水路に生活雑排水が流入していることは否定できない状況である。原因は、住宅等からの生活排水が道路側溝などの排水設備に流され、西谷まで来ているものと考えられる。対策としては、公共下水道への接続が有効となるが、個人負担の伴う接続工事費や接続後の使用料の負担等の理由から、いまだ接続されていない方がいる状況である。未接続の対応として、下水道の必要性を説明しながら、毎年加入促進活動を行っている。今後も引き続き加入への説明を行い、一件でも多く加入してもらえよう努力していく。

Q 2-2 このうち本管につないだ方は何戸か。また、どういう形でお願しているのか伺う。

A 2-2 5地区の中で加入しているのは1,325戸で、未加入は45戸である。加入促進活動は、文書による依頼、戸別訪問を県と合同で進めている。

Q 2-3 全世帯を1年かけてつないでいく努力をさせていただきたいがいかがか。

A 2-3 今後も下水道の利点を説明しながら、加入のお願いをしていきたい。

Q 3 緊急車両の乗り入れも含めた再整備の必要性について伺う

A 3 緊急時の対応については、まずは消防署と協議を行い、進入路や遊歩道の緊急使用に関し、相互確認をとっていきたい。再整備については、利用者の方々の意見を聞き、その可能性について検討を進めていきたい。

Q 4 もっと市民に活用してもらうための対策について伺う

A 4 西谷親水遊歩道についての概要を取りまとめ、市のホームページに掲載をした。今後も、広報紙やFMかしま等を通じて周知やPRに努めていきたい。

Q 4-2 もっと活用してもらうには、道路の整備や駐車場の設置も必要不可欠な課題だと思われる。4台分ほどの駐車場の整備をお願いするが、いかがか。また、かしま環境ネットワークの中に西谷親水遊歩道再生委員会というプロジェクトが立ち上がり、これについても支援をお願いしたいがいかがか。

A 4-2 駐車場の整備に向けて検討を進めていきたい。プロジェクトについても市民の意見を聞き、どういう整備ができるのか、検討していきたい。



## あなたの声を大切に！

何時でも、何処でも私に声をかけてください。  
みなさまの“声”をお待ちいたしております。



ブログも覗いてみてください。

小池みよ子の思い

検索

<http://plaza.rakuten.co.jp/hatigata/>

皆さまのご意見もお気軽にお寄せくださいませ。



台風26号により、鹿島神宮の御手洗池も土砂崩れにより大きな被害を受けました。復旧はこれからです。...